

## 1 - 19 北海道地方の地殻変動

### Crustal Movements in the Hokkaido District

国土地理院  
Geographical Survey Institute

第1図～第2図は、北部を除いた北海道地方の水平歪である。最近10年間は歪が小さい。明治以来の約80年間では東部で北西～南東、中部で東西の圧縮が卓越している。

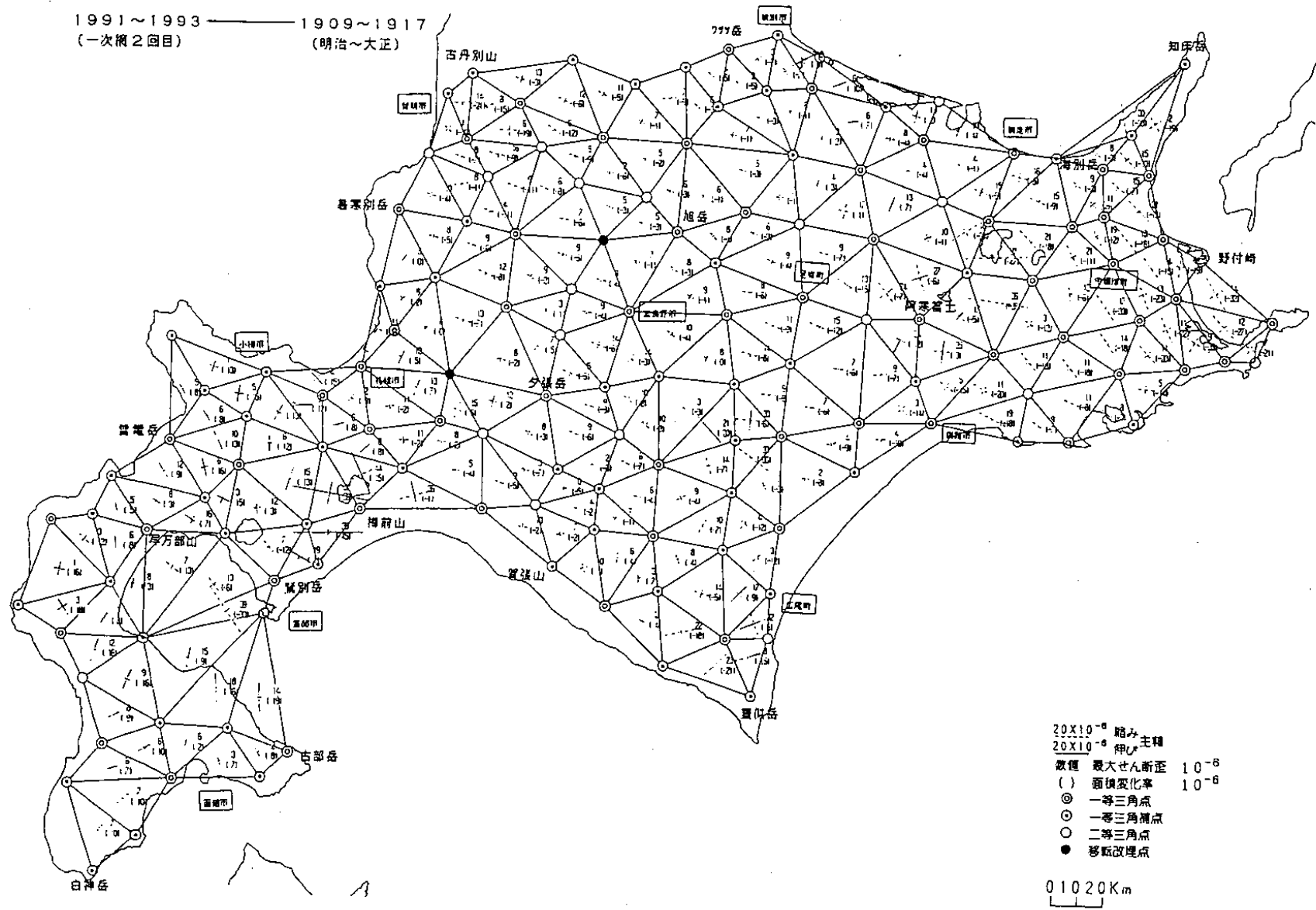
第3図は岩見沢～旭川間、第4図は旭川～富良野間の上下変動である。所々に局所的な地盤沈下が見られるほか、特に目立った変動はない。

第5図は、北海道南西部の各験潮場間の月平均潮位差である。1993年7月の北海道南西沖地震の前から、江差がそれまでの沈降から隆起に転じた。この変化は1993年末まで続き、1994年に入って停滞している。第6図は、これらの験潮場間の日平均潮位差である。江差の2月頃からの隆起傾向は、夏に高く冬に低い年周変化の一部であると考えられる。第7図は、奥尻松江験潮場と周辺験潮場間との日平均潮位差である。奥尻松江にも夏に高く冬に低い年周変化が見られる。

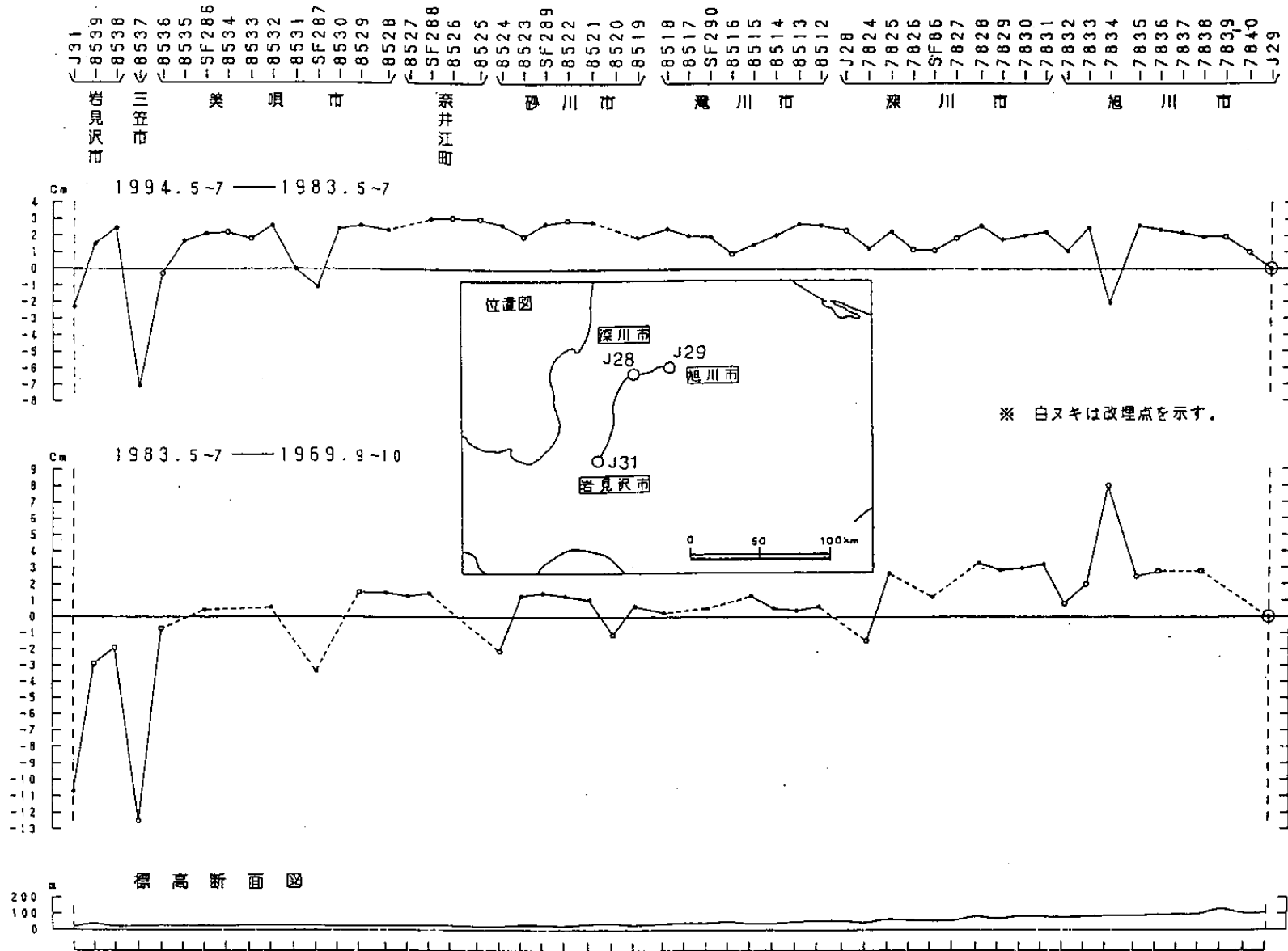
#### 参 考 文 献

- 1) 国土地理院：北海道地方の地殻変動，連絡会報，31 (1984)，9-14．
- 2) 国土地理院：北海道地方の上下変動，連絡会報，33 (1985)，5-7．
- 3) 国土地理院：北海道地方の水平歪，連絡会報，35 (1986)，8-11．
- 4) 国土地理院：北海道地方の地殻変動，連絡会報，48 (1992)，22-27．
- 5) 国土地理院：北海道地方の地殻変動，連絡会報，50 (1993)，34-41．
- 6) 国土地理院：北海道地方の地殻変動，連絡会報，51 (1994)，121-141．
- 7) 国土地理院：北海道地方の地殻変動，連絡会報，52 (1994)，34-44．



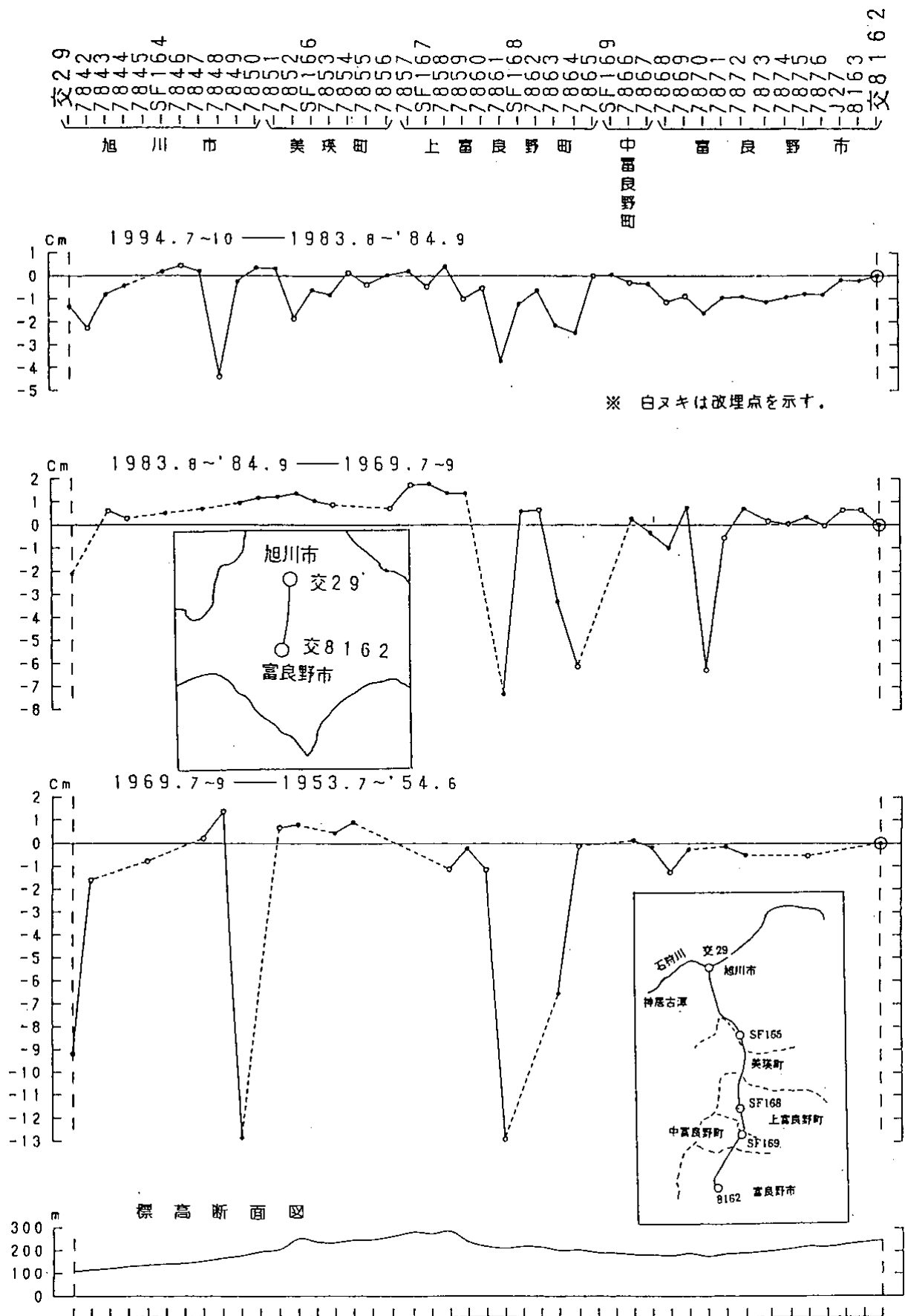


第2図 北海道の水平歪(2): 1991~92 - 1909~17  
 Fig. 2 Horizontal strains in Hokkaido (2): 1991~92-1909~17.



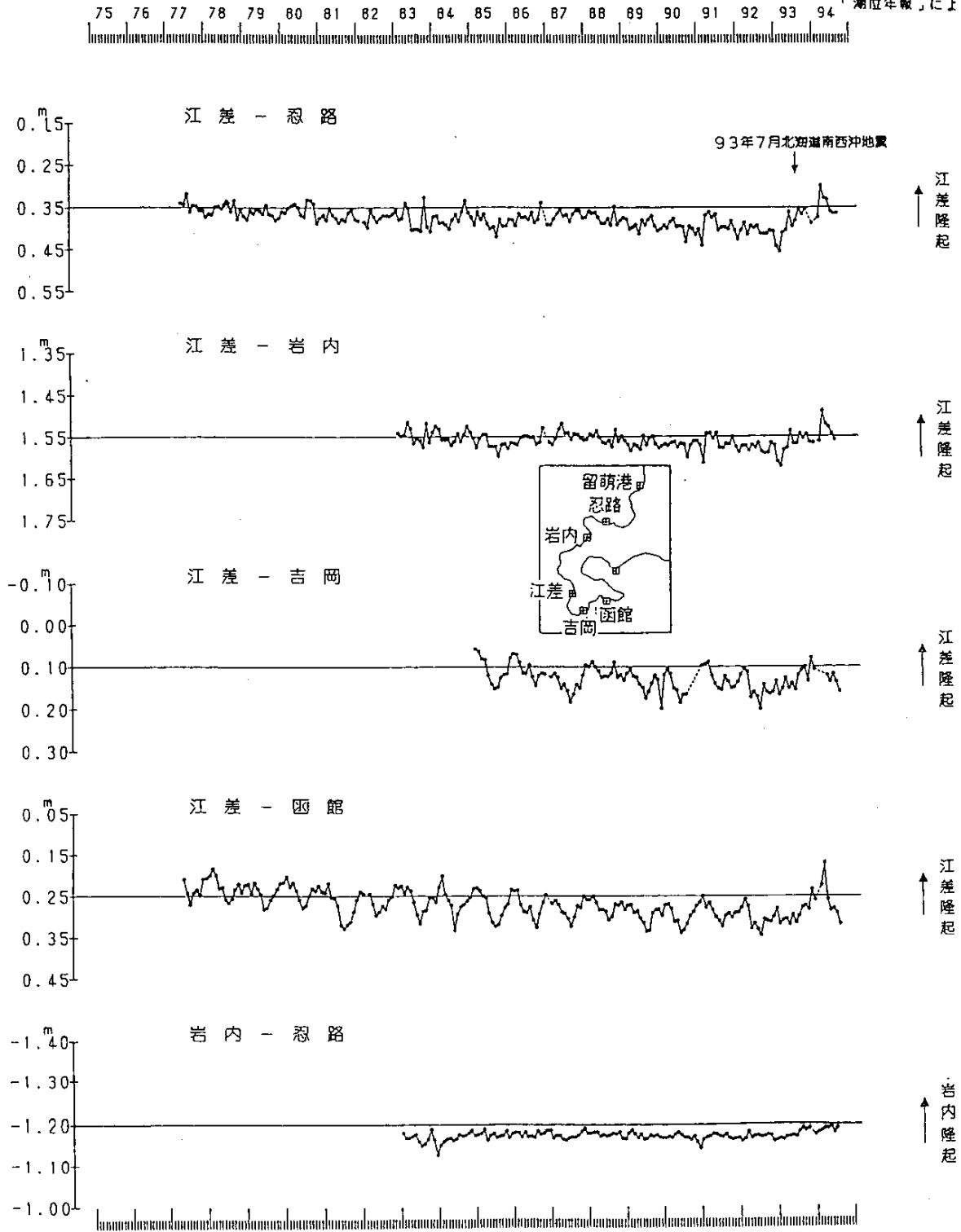
第3図 岩見沢～旭川間の上下変動

Fig.3 Vertical movements along the route from Iwamizawa to Asahikawa.



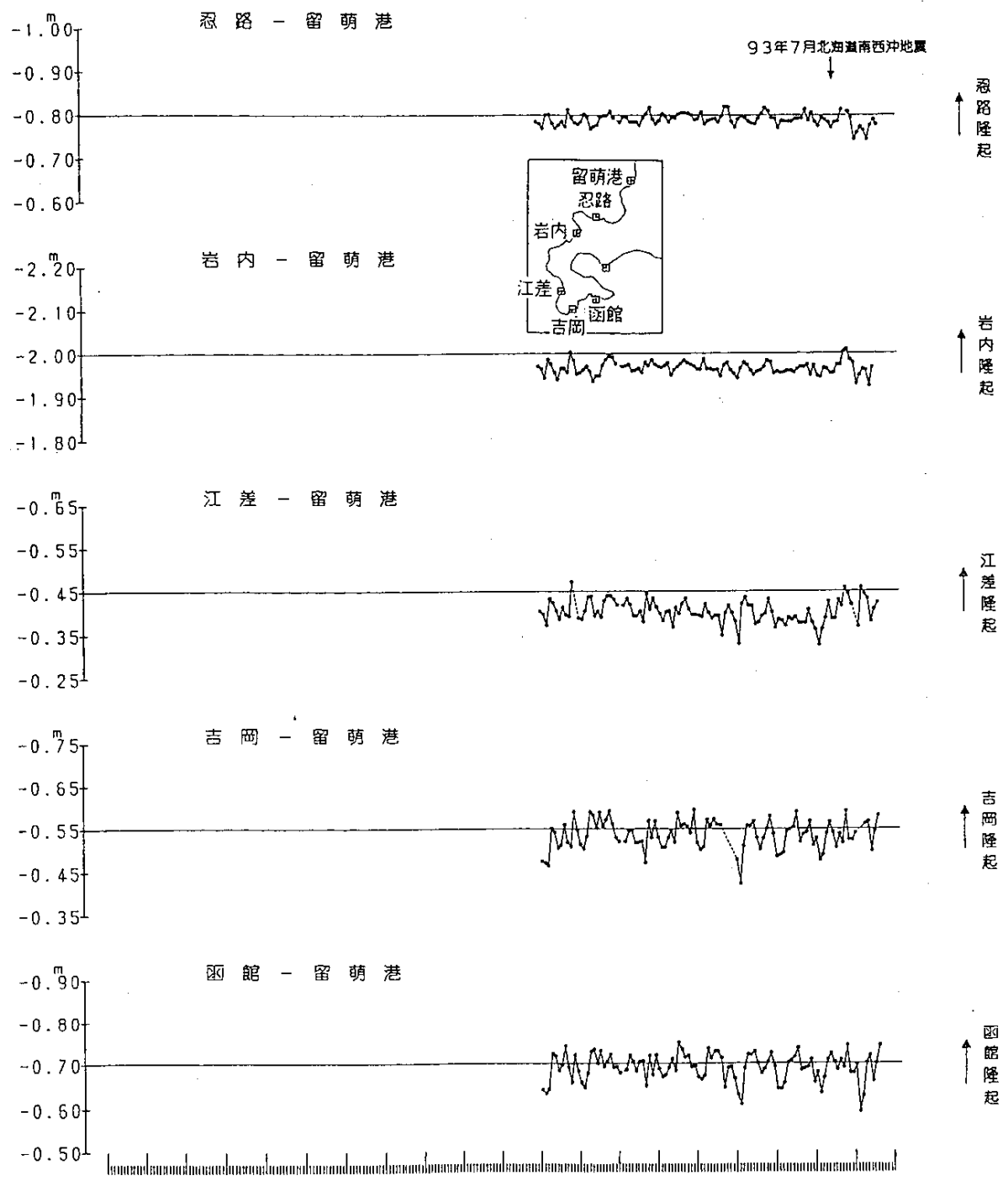
第 4 図 旭川～富良野間の上下変動

Fig.4 Vertical movements along the route from Asahikawa to Furano.

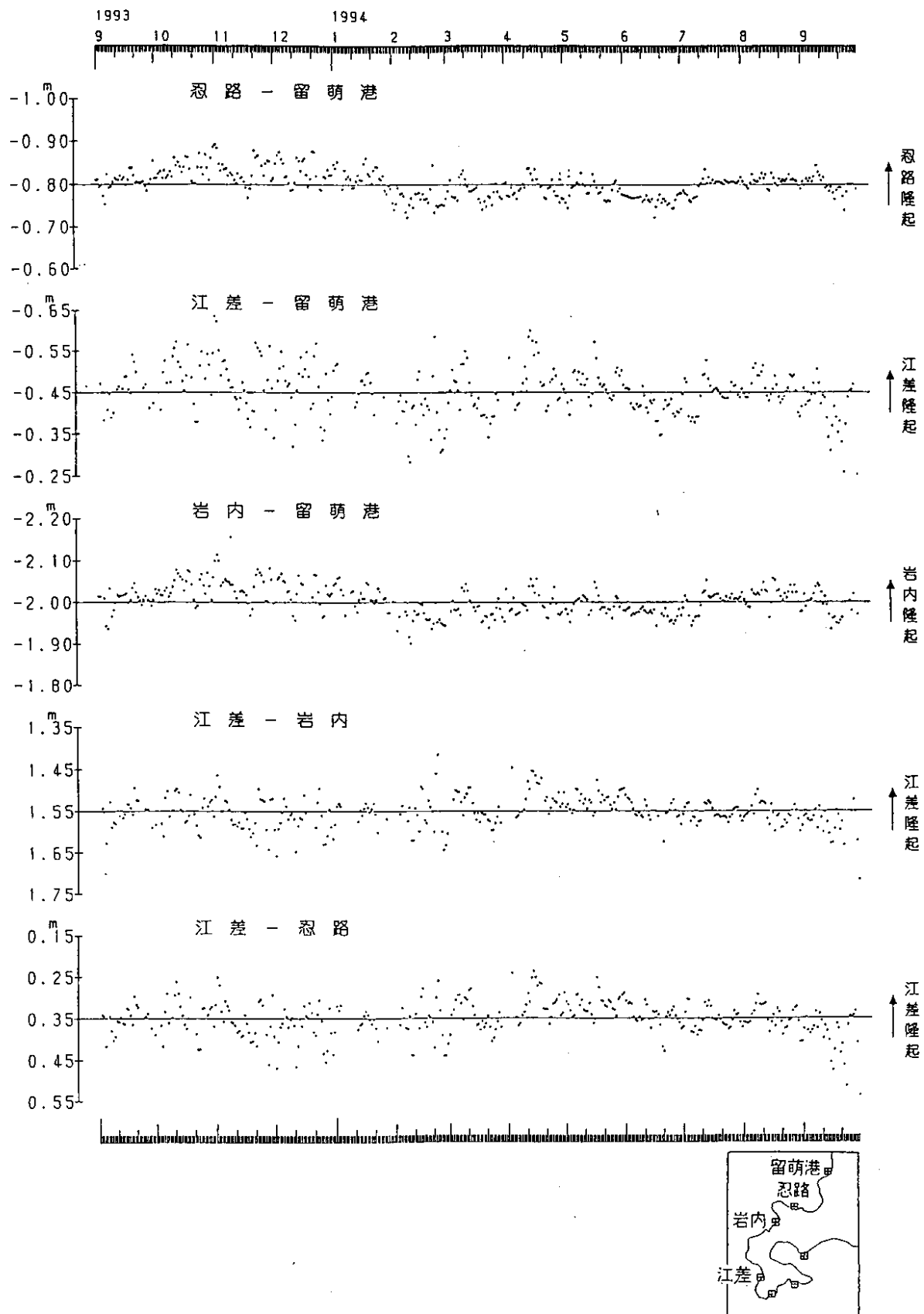


第5図 北海道西部日本海沿岸の各験潮場間の月平均潮位差

Fig. 5 Differences in monthly mean sea levels between tide stations on the Japan Sea coast of western Hokkaido.



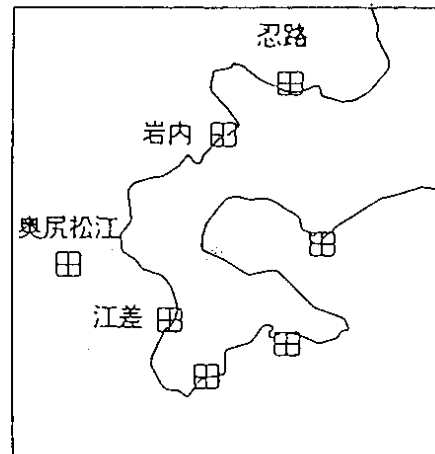
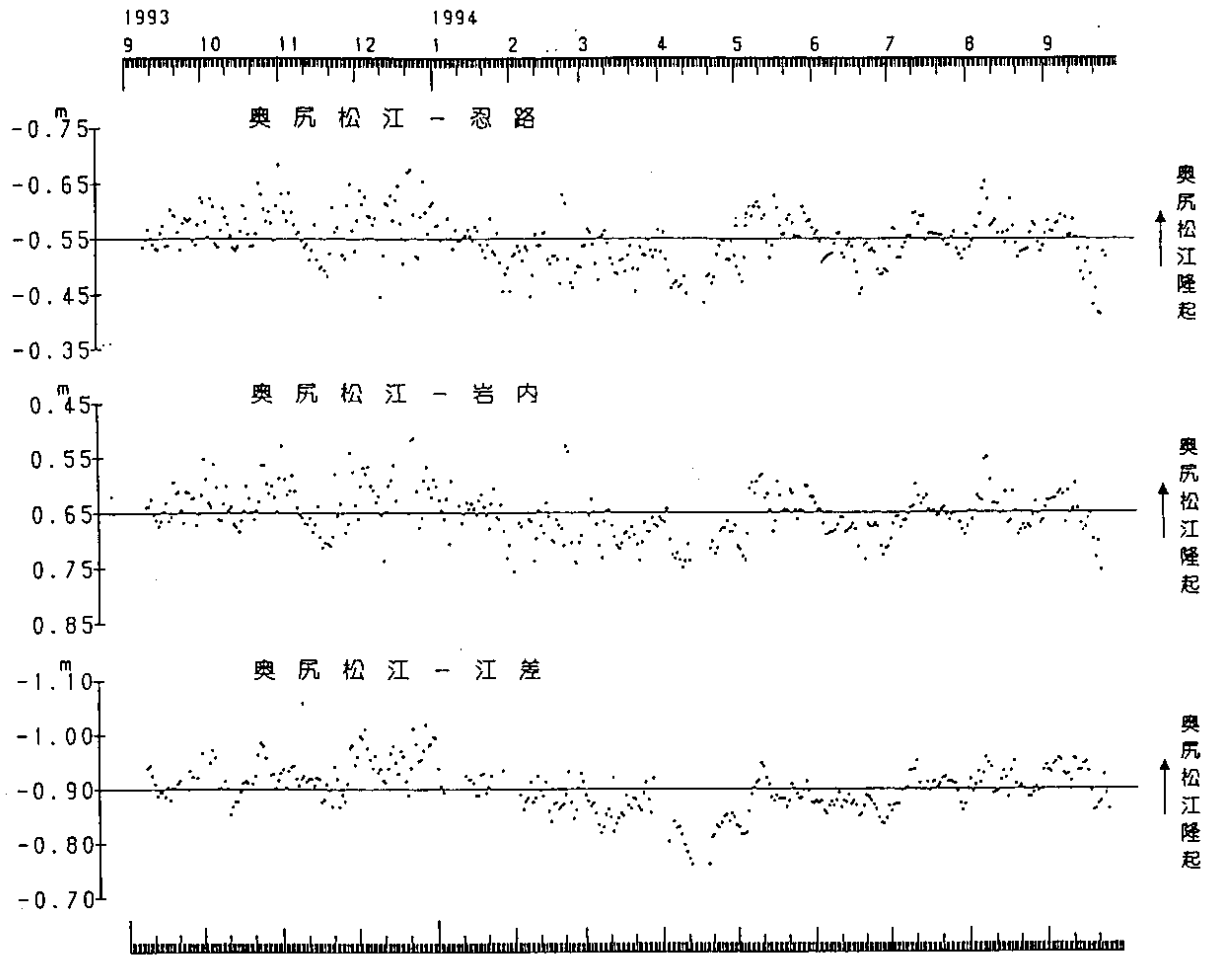
第5図 つづき  
Fig. 5 (Continued)



第 6 図 北海道西部日本海沿岸の各験潮場間の日平均潮位差

Fig. 6 Differences in daily mean sea levels between tide stations on the Japan Sea coast of western Hokkaido.





第 7 図 北海道南西沖地震後の奥尻島松江と周辺験潮場間の日平均潮位差

Fig. 7 Differences in daily mean sea levels between the Okushiri-Matsue and surrounding tide stations after the 1993 Southwest Off Hokkaido Earthquake.